

☆ 「牛が消えた村」で種をまく

豊田直巳写真・文 農山漁村文化協会



東日本大震災後に原発事故が起こり、福島県飯館村は全村避難となりました。放射能汚染によって故郷を追われた人々の暮らしを描いた写真絵本です。

☆ のはらうた 1

くどうなおこ作 童話屋



虫や植物、動物たちの作った楽しい詩がたくさん入っています。

☆ ようかい 妖怪一家の夏まつり

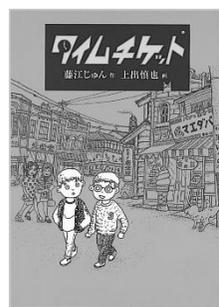
富安陽子作 理論社



やまんばのおばあちゃんが封印の石をどかしてしまい、大騒動に。妖怪一家7人は、ぶじに夏まつりをむかえることができるのでしょうか。

タイムチケット

藤江じゅん作 福音館書店



キップ集めが趣味のマサオは、ひろった「タイムチケット」で、昭和44年4月4日のキップを手に入れるため、過去の世界へ旅立ちます。

2021

夏休みにすすめる本

3・4年生のみなさんへ



※文字を読むのがむずかしく、音声版やマルチメディアDAISY版をご希望の方は、図書館へご相談ください。

おうちの方へ

ここに紹介する本は、調布市内の読書指導を研究する先生方と図書館の協力で、実践の中から選んだものです。

刊行物番号 2021-59

令和3年7月7日 発行

調布市立小学校
教育研究会図書館研究部
調布市立図書館

表紙写真は

『猫魔ヶ岳の妖怪』（福音館書店）
『やかまし村の子どもたち』（岩波書店）
『口ひげが世界をすくう?!』（岩波書店）より

☆ フィーフィーのすてきな夏休み

ロッダ作 あすなろ書房



14人の子どもをもつフィーフィーはいつも大きいぞがし。ゆっくり夏休みをとるために、子どもたちは、ある作戦を実行します。

タケノコごはん

大島渚文 伊藤秀男絵 ポプラ社



おとうさんが戦死したとき、決してなかなかったさかいくん。でも、大すきな先生も戦争にいくとしり、さかいくんの目にはふかいかなしみとつよいいきどおりのなみだが…。

ねこまがだけ ようかい 猫魔ヶ岳の妖怪

八百板洋子再話 斎藤隆夫絵 福音館書店



猫またが出てくる「猫魔ヶ岳の妖怪」、雷神さまが出てくる「天にのぼった若者」など、福島に伝わる伝説が4つ入っています。

ねこが見た話

たかどのほうこ作 福音館書店



毎日キノコを食べつづける家族や、毎ばん寢室を変える男など、のらねこが見たふしぎで奇妙なお話が4話入っています。

トルネード!

一たつまきとともに来た犬

バイアーズ作 学研教育出版



トルネード(たつまき)の日、ぼくたちは地下室で、お手伝いのピートにトルネードという名の犬の話をおきました。

ぼくたちいそはまたんていだん

三輪一雄作・絵 松岡芳英写真 偕成社



かいとと、まりは、「漂着物のなぞときゲーム」をはじめました。ウニのカラ、サメの背骨、ハリセンボン…。海岸にはふしぎなものがいっぱい!

☆ がんばれヘンリーくん

クリアー作 学習研究社



ヘンリーくんは、ある日、やせこけた犬をひろい、こっそりバスに乗せてつれて帰ります。それいらい、ヘンリーくんのまわりでは、次から次へとゆかいな事件がおこります。

口ひげが世界をすくう?!

オルロフスキー作 岩波書店



ヨーヨーのおじいちゃんが、ひげのチャンピオンになるといいだしました。ふたりは、世界ひげ大会をめざして、ひげの手入れをはじめます。

しずくの首飾り

エイキン作 岩波書店



ローラは北風から、つけていれば雨にぬれないというしずくの首飾りをもらいます。決して首飾りをはずしてはいけないと言われたローラは…。8編の不思議な物語です。

さてさて、きょうのおはなしは……

瀬田貞二再話・訳 福音館書店



「おんちよろちよろ」など日本の昔話が18話、「三びきのこぶた」など外国の昔話が10話入っている本です。どの話も短く楽しいものばかりです。

☆ やかまし村の子どもたち

リンドグレーン作 岩波書店



8さいのリーサは、2人のおにいちゃんと岡どなりに住む3人の友だちと、動物の世話をしたのしくらしています。農家の子どもたちの、にぎやかなおはなしです。

季節のごちそうハチごはん

横塚眞己人写真と文 ほるぷ出版



「ヘボ」はクロスズメバチの一種。ヘボ料理は岐阜県の郷土料理です。ハチの子を捕まえ、育て、料理を作るまでの様子が描かれています。

☆はシリーズのあるもの